

令和2年（2020年）10月16日

城山中学校だより

ホームページ版

学校スローガン

『さわやかな挨拶と真剣な学び』

住所：水口町水口610-17

TEL:63-0210 FAX:63-0343

【学校の様子】1年生校外学習について

真っ青な秋の空に浮かぶ白い雲とキラキラと輝く穏やかな湖面に浮かぶ色とりどりのカヌー



体育祭に続く「天からの贈り物」をいただき、これ以上は望めないほどの穏やかな天候に恵まれた10月13日に、延期していた1年生の琵琶湖環境学習を大津市の琵琶湖畔オーパルで実施しました。

スローガン「学べ！はじけろ！競い合え！ コロナだけど楽しんでも悪くないだろう」のとおり、「外来魚調べ」で学び、「カヌー体験・ヨシ帯観察」ではじけ、「ドラゴンボートレース」で競い合い、有意義な体験を積むことができました。



【外来魚調べ】 成果は、ブルーギル3匹。10年前は、一人一匹釣りあげていたそうですが、ここ数年は、外来魚の数が減ってきているそうです。でも、在来種の魚は増えていない。琵琶湖の水質について考える機会になりました。



【カヌー体験・ヨシ帯観察】 カヌーの操作方法を真剣に聞いてから、



琵琶湖にGO！



右手に広がるヨシ帯を目指します。



【ドラゴンボート】まずは、陸上で練習開始。パドルの持ち方から習います。



次は、湖上で練習。メンバーの声とパドルをそろえて、レースに備えます。



いよいよ、学級別・男女別ドラゴンボートレースです！



結果は、3組が男女ともに優勝！ おめでとうございます。

充実した一日を終えた閉校式。オーパル代表の山脇さんのお話です。

「この学習で琵琶湖を大切にしていける思いを改めて持っていただけたら嬉しいです。みなさんが暮らす甲賀市には、琵琶湖の源流となる野洲川が流れています。琵琶湖を守るために、自分に何ができるかを考えて判断して、野洲川の環境を守ることを始めてください。」

山脇さんのお話から、何か気になることを目の前にした時、その理由や原因を冷静に考えること、判断すること、自分にできることを実行していく力を身に付けていることの大切さを示していただいたと感じました。

私たちは、気になることがあるとそればかりに目を奪われ、早く解決したいと安易な判断や行動をとりがちになります。不安や心配から自分を守ろうとする自己防衛は、生き物の本能であり、誰の心にもあります。しかし、安易な言動は思いがけずに周りの人の心を傷つけてしまうこともよくあります。

収束が見通せないコロナ感染症。これからインフルエンザ感染症も心配されます。誰もが不安で、心配しています。だからこそ、感染症にかかわる出来事が身近に起きた時に、不安から逃れるための安易な言動は慎み、みんなで理解し協力して、不安や心配を乗り越えていきたい・・・。

優しく迎えてくれた湖とスタッフの皆さんに感謝しながらの帰り道、琵琶湖の問題について考えながら、withコロナの生活についても考えていました。

生徒のみなさんは、何を考えてくれたかな？ 翌日に作成した壁新聞をしっかりと読ませてもらいます。

1年生保護者の皆様、19日からの三者懇談会で来校されたときに、子どもたちの学びの成果を確かめてあげてください。